

平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

コード番号 6488 URL <http://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長 (氏名) 島 勝彦

TEL 052-881-7146

四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第1四半期 | 1,537 | 6.7 | 131 | 89.7 | 49 | △69.9 | 36 | △64.1 |
| 28年3月期第1四半期 | 1,440 | △1.0 | 69 | 491.2 | 165 | 279.5 | 100 | 394.3 |

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △193百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 92百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期第1四半期 | 5.66 | — |
| 28年3月期第1四半期 | 15.76 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年3月期第1四半期 | 11,522 | 9,320 | 80.3 | 1,450.15 |
| 28年3月期 | 11,895 | 9,666 | 80.7 | 1,504.59 |

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 9,255百万円 28年3月期 9,602百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 0.00 | — | 24.00 | 24.00 |
| 29年3月期 | — | — | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 26.00 | 26.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 第2四半期(累計) | 3,170 | 5.7 | 320 | 47.5 | 400 | 28.2 | 290 | 27.8 |
| 通期 | 6,430 | 1.0 | 570 | 17.7 | 780 | 11.8 | 550 | 9.3 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 29年3月期1Q | 6,967,473 株 | 28年3月期 | 6,967,473 株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年3月期1Q | 585,133 株 | 28年3月期 | 585,133 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 29年3月期1Q | 6,382,340 株 | 28年3月期1Q | 6,382,350 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
 なお、上記予想に関する事項は、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業においては円高進行による収益環境の悪化や4月に熊本県を中心とするエリアで発生した一連の地震の影響などにより設備投資等が足踏みしており、個人消費においても弱含みが続くなど、全体として踊り場にいる状況であります。今後については、海外経済の減速や円高が重石となりますものの、経済対策の実行などを支えに緩やかに持ち直すものと見られ、また消費税率引き上げの再延期が正式に表明されたことにより、駆け込み需要とその後の反動減による景気の腰折れを当面は回避できると期待され、先行き不透明感の緩和につながるものと思われま

す。当社グループにおきましても、引き続き国内外のマーケットへ向け営業活動を強化してまいりました結果、国内においては前年度好調であった建築設備市場に再開発案件等の一服感もあり低調な推移となりましたが、輸出において東アジアおよび北米地域での販売を大きく伸ばし、販売活動全体としては堅調に推移しました。今後におきましては連結子会社ヨシタケワークスタイルランドがバンコクに開設いたしました営業所も加わり、より幅広いユーザー向けの受注活動を展開していくとともに製品開発のスピードアップ、生産体制の改革を推進し事業領域の拡大を目指してまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開しました結果、連結売上高は15億37百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を強力に推し進めましたものの、円高による為替の影響もあり、経常利益は49百万円（前年同期比 69.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は36百万円（前年同期比64.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は115億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億72百万円減少しました。主に配当金の支払などにより現金及び預金が3億62百万円減少したことなどによります。

負債は22億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円減少しました。主に賞与引当金が69百万円減少したことなどによります。

純資産は93億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億46百万円減少しました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益を36百万円計上したものの、配当金を1億53百万円支払ったことにより利益剰余金が1億17百万円減少したことおよび為替換算調整勘定が2億32百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移しておりますので、平成28年5月20日付決算短信にて開示いたしました予想値に変更はありません。なお当社グループは、外貨建の取引を行っており、これに伴って外貨建の収益・費用および資産・負債が発生しております。今後においても円高基調が継続した場合、第2四半期および通期の業績予想に影響を及ぼす可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,870,587 | 1,508,494 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,223,346 | 2,147,718 |
| 商品及び製品 | 804,702 | 879,750 |
| 仕掛品 | 536,959 | 528,198 |
| 原材料及び貯蔵品 | 771,266 | 851,348 |
| その他 | 143,837 | 155,231 |
| 貸倒引当金 | △248 | △179 |
| 流動資産合計 | 6,350,451 | 6,070,563 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 3,097,881 | 3,008,747 |
| 減価償却累計額 | △1,824,104 | △1,806,194 |
| 建物及び構築物(純額) | 1,273,777 | 1,202,552 |
| 機械装置及び運搬具 | 2,768,923 | 2,653,889 |
| 減価償却累計額 | △1,605,517 | △1,596,183 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,163,406 | 1,057,706 |
| 土地 | 765,770 | 746,399 |
| リース資産 | 107,766 | 112,703 |
| 減価償却累計額 | △25,145 | △30,698 |
| リース資産(純額) | 82,620 | 82,004 |
| 建設仮勘定 | 11,413 | 30,071 |
| その他 | 886,251 | 884,990 |
| 減価償却累計額 | △837,616 | △832,292 |
| その他(純額) | 48,635 | 52,698 |
| 有形固定資産合計 | 3,345,623 | 3,171,434 |
| 無形固定資産 | 61,851 | 58,261 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,668,950 | 1,774,557 |
| その他 | 475,794 | 449,305 |
| 貸倒引当金 | △6,968 | △1,208 |
| 投資その他の資産合計 | 2,137,776 | 2,222,654 |
| 固定資産合計 | 5,545,250 | 5,452,350 |
| 資産合計 | 11,895,701 | 11,522,913 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 764,285 | 838,290 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 28,560 | 28,560 |
| 未払法人税等 | 72,832 | 15,475 |
| 賞与引当金 | 156,016 | 86,504 |
| その他 | 239,256 | 279,811 |
| 流動負債合計 | 1,260,951 | 1,248,640 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 76,240 | 69,100 |
| リース債務 | 86,511 | 83,202 |
| 役員退職慰労引当金 | 241,809 | 244,871 |
| 退職給付に係る負債 | 536,368 | 526,806 |
| 資産除去債務 | 27,177 | 30,283 |
| 固定負債合計 | 968,105 | 954,264 |
| 負債合計 | 2,229,057 | 2,202,905 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,908,674 | 1,908,674 |
| 資本剰余金 | 2,657,905 | 2,657,905 |
| 利益剰余金 | 5,346,264 | 5,229,227 |
| 自己株式 | △454,776 | △454,776 |
| 株主資本合計 | 9,458,068 | 9,341,031 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 49,208 | 51,162 |
| 為替換算調整勘定 | 95,522 | △136,841 |
| その他の包括利益累計額合計 | 144,731 | △85,678 |
| 非支配株主持分 | 63,844 | 64,655 |
| 純資産合計 | 9,666,644 | 9,320,008 |
| 負債純資産合計 | 11,895,701 | 11,522,913 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 1,440,687 | 1,537,301 |
| 売上原価 | 865,539 | 899,282 |
| 売上総利益 | 575,148 | 638,019 |
| 販売費及び一般管理費 | 506,015 | 506,884 |
| 営業利益 | 69,132 | 131,135 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 14,679 | 5,888 |
| 受取配当金 | 178 | 208 |
| 持分法による投資利益 | 51,848 | 3,764 |
| 為替差益 | 24,734 | - |
| その他 | 7,770 | 6,781 |
| 営業外収益合計 | 99,213 | 16,642 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 417 | 429 |
| 売上割引 | 2,413 | 2,289 |
| 為替差損 | - | 87,597 |
| その他 | 377 | 7,742 |
| 営業外費用合計 | 3,208 | 98,060 |
| 経常利益 | 165,137 | 49,717 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 165,137 | 49,717 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 24,203 | 18,929 |
| 法人税等調整額 | 40,655 | △6,163 |
| 法人税等合計 | 64,858 | 12,766 |
| 四半期純利益 | 100,278 | 36,950 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△) | △285 | 811 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 100,563 | 36,138 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 100,278 | 36,950 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △5,771 | 1,954 |
| 為替換算調整勘定 | △33,690 | △210,733 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 31,654 | △21,631 |
| その他の包括利益合計 | △7,806 | △230,409 |
| 四半期包括利益 | 92,471 | △193,459 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 92,757 | △194,271 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △285 | 811 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自平成27年 4 月 1 日 至平成27年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 日本 | 東南アジア | 合計 |
|-----------------------|-----------|---------|-----------|
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,376,985 | 63,702 | 1,440,687 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 63,311 | 297,566 | 360,877 |
| 計 | 1,440,296 | 361,268 | 1,801,565 |
| セグメント利益 | 67,289 | 22,737 | 90,026 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 90,026 |
| 棚卸資産の調整額 | △20,894 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 69,132 |

II 当第 1 四半期連結累計期間 (自平成28年 4 月 1 日 至平成28年 6 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 日本 | 東南アジア | 合計 |
|-----------------------|-----------|---------|-----------|
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,448,704 | 88,597 | 1,537,301 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 24,144 | 319,785 | 343,929 |
| 計 | 1,472,849 | 408,382 | 1,881,231 |
| セグメント利益 | 59,824 | 62,042 | 121,867 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 121,867 |
| 棚卸資産の調整額 | 9,267 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 131,135 |